

教科名	S T L 探究Ⅱ	
参考図書	『課題研究メソッド よりよい探究活動のために』 岡本尚也 著（啓林館）	
1 目標 探究活動を実践する ねらい：探究活動を通して、科学的に思考・判断・表現する能力を獲得するとともに、習得した知識・技能を積極的に活用し、探究しようとする意欲・態度を獲得する。 1 学期：探究活動をするために 研究の目的と動機、参考文献の検索、研究計画書を作成する 2 学期：探究活動の実践 調査・研究を行い、収集したデータを分析・考察する 3 学期：探究活動のまとめ 探究活動で得られた成果をスライド等にまとめ、広く発信する		
2 学習計画		
月	項目	内容
4 月	○ガイダンス ○社会課題探究①	・2年次の流れを知る。 ・社会が抱える課題について考える。
5 月	○成果発表会 ○社会課題探究②	・先輩方の発表を聴き、探究活動の姿勢を学ぶ。 ・社会が抱える課題について考える。
6 月	○文系クラス： 「文系専門探究」 ○理系クラス： 「理系専門探究」	・提示されたテーマに沿って、情報を集め整理し、規則性を考察する。 ・提示されたテーマに沿って、探究活動を行い、データ収集やデータ処理を具体的に学ぶ。
7 月	○研究計画書	・研究計画書の作成 ・高校生文化大賞応募準備
9～	○探究活動の実践	・調査研究および分析
12月	○研究のまとめ ○スライド作成	・スライド作成の方法を学ぶ ・スライド作成
1月 2月	○スライド発表会 ○ポスター作製	・スライドを用いた発表を行う ・ポスターの作成
3月	○1年間のまとめ ○ポスター発表会	・スライドの手直し ・スライドを用いた発表を行う
3 評価の観点と方法 ・授業への取組【関心・意欲・態度】 ※情報の科学でも同様 …授業中の意欲や取り組む姿勢、授業内での課題への取り組み姿勢などを総合的に評価します。 ・課題への取組【思考力・判断力・表現力、知識・理解】 ※情報の科学でも同様 …提出された課題の内容等を見て、総合的に判断します。 ・技能の習得【思考力・判断力・表現力、技能】 …探究活動の手法、論文の作成・執筆、スライドでの発表、ポスターセッションについて、「作品」を見て評価します。		
4 学習にあたってのアドバイス ・課題研究はまず意欲的に取り組む姿勢が大事です。最初は意味が分からないことがあっても、自分で課題を見つけ、その解決方法を正しいプロセスを経て探し、解決法をプレゼンテーションによって発表して他者と共有するという一連の流れは大学での研究や、社会に出てからビジネスの場などで必ず求められるものです。この一連の流れを楽しむ気持ちを持って臨んでほしいと思います。 ・課題研究は、いつも正しい解が見つかるとは限りません。むしろ、“正解がない”というほうがいいかもしれません。しかし、社会にはこのような課題が多くあり、みなさんが直面することもあると思います。重要なことは、どのように解決できるか“考えること”にあります。 ・課題研究に初めて取り組む人がほとんどです。やり方が分からなくて当然。積極的に質問等もしてください。また逆に、生徒だけで進めてしまうと上手いかない部分（外部との連携など）もありますので、指導にあたられる先生と連絡・連携を密にし、よりよい研究となるようにしましょう。		